

# 郷土資料 あれこれ 75

【問合せ】  
社会教育課 郷土史編さん係

☎773-2197

「大月トンネル」は、五十沢地区の山谷と六日町地区の下大月を結んでいます。このトンネル建設の着想は、すでに大正時代（完成の70余年前）の末期にはあつたそうです。

トンネル建設は、この区間を含む道路が昭和48年に一般県道宮・長崎線と認定されたことではじまつていきます。昭和54年によく着工され、15年余りの歳月と35億円を超える費用を投じられた全長1,433メートルのトンネルは、平成5年11月1日に開通となりました。

トンネルの大月側の入口壁面には、色鮮やかなタイルによって「ほたるの里」のモザイク画が装飾されています（写真1）。これは、大月地区は古くからホタルが多く生息していたこと、その後、農業などの影響で激減したホタルの復活をめざして、昭和56年に「ほたるの里」が整備されたことなどにちなんでいます。残念ながら現在、

このモザイク画は、雨食、乾湿、凍結などの影響と思われる表面剥離が進行しているようです。



写真1 大月トンネル（開通当時）

山谷側の入口には五十沢を取巻く山々に自生する「しゃくなげ」のレリーフを見ることができます。しゃくなげは6月から7月に桃色の花を咲かせ、地域の人たちや登山者にとっても親しまれているほか、平成4年に完成した三国川ダムも愛称を「しゃくなげ湖」とするなど愛着がもたれています。現在、このレリーフは、入口から延長された覆道により通りから見えにくくなっています。

また、トンネルの山谷側の道路脇には開通を記念し、関係者の努力と完成までの経過を後世に残すためとして記念碑が平成5年12月に建立されました（石碑69）。

南魚沼市の石碑 69  
大月トンネル開通「記念碑」



〔山谷〕

大月側の入口右脇には、六日町議会初の女性議員で、大月トンネル建設にも尽力された山崎ヤス子氏の偉業を称えるため、平成5年10月に顕彰碑が建立されました（石碑70）。

南魚沼市の石碑 70  
「山崎ヤス子女士顕彰碑」



〔下大月〕

《参考資料》  
石碑碑文、『広報むいかまち』

## 心豊かな子育て教室

【問合せ】

社会教育課 生涯学習班  
☎773-66610

冬こそ元気に出かけましょう。気軽にご参加ください。初めての人、里帰りの人、上の子を連れて来た人、おじいちゃん・おばあちゃんも大歓迎です。

**対象** 0～3歳の乳幼児とその保護者など

**参加費** 1人10円（保険料）  
**申込み** 不要。直接会場まで

※動きやすい服装でおこしください

**第5回「親子サロン」**  
**日時** 2月20日(水)  
午前10時～11時30分

**会場** 市民会館 ホワイエ  
**内容** 市民会館 ホワイエ

「みくんなおいでよ、ひなまつり！」季節の行事を楽しもう（ティータムあり）

**大和地域第4回「そだち学級」**  
**日時** 2月23日(土)  
午前10時～11時30分

**会場** 大和公民館  
**内容** 「たのしいひなまつり」

（受付：午前9時30分～）  
（受付：午前9時30分～）